



新年明けましておめでとうございます。

2017年は今まで積み重ねてきたものをアウトプットして
皆様にお届けできる一年となることを目標に
1日1日を大切にABAを普及してまいります。

本年もスタッフ一同よろしく願い申し上げます。



しりとりをつなげよう！

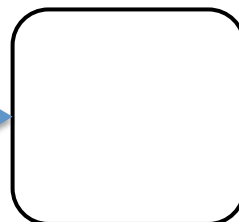
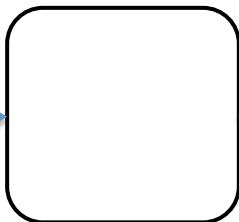


プロンプト例

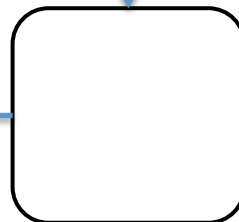
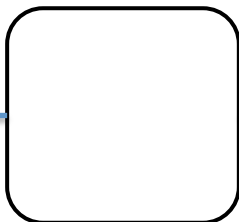
- ・すべてのアイテムの名称を知っているか確認
していきましょう(これは何?)
- ・最初の文字を教えてあげましょう
(「り」から始まるのはどれ?)
- ・名称を聞いてアイテムを探してもらいましょう
(りすはどれ?)

つかわないものも ひとつあるよ

スタート



ゴール



発達相談室



今回は「テレビ」についてお話したいと思います。

よく「あの番組は下品な表現が多いから見せたくない」「暴力的な表現が多いので悪影響があるのではないか」という理由で、特定のテレビ番組を見せることを避ける、というお話を耳にすることがあります。また、テレビを見すぎると脳によくない影響があるのではないか、他のものに興味が向かなくなるのではないかと懸念される方もいらっしゃいます。

何にでも言えることですが「ほどほど」であれば問題はなく、その「ほどほど」も年齢やその場の状況によって変わってきます。就寝前に視聴することで、脳が覚醒し睡眠の妨げになることがあるので睡眠の3時間前には視聴を控えるようにしたり、連続して〇分以上は見せないようにし、合間に休憩をいれつつ視聴するようにしたり、など最低限の対策をしつつ上手く活用することで、テレビを通して様々なスキルを身に着けることができます。

「ひらがな」を学習するためのビデオで音声模倣や、ひらがなを読む練習、発音を矯正する練習ができたりしますし、何でもないテレビ番組の視聴時には「着席維持」の練習にもつながります。また、マンドを練習中のお子様には、ビデオを一時停止し「見せて」「進めて」と言えたら続きを見せてあげたり、タクトやイントラバーバルを練習中のお子様には「木の上にいるね」「飛んでいるね」などの言葉を引き出す練習にもなったりします。

また、忙しくて手が離せない時や自己刺激が多くて困っている時、静かにしてほしい時、どうしても疲れていてDTTやPRTをまとまった時間に実施できないけれど何か教えたい！といった際にも役立ちます。

ある程度、いろいろな物事がわかるようになってきたら、よくない表現を見た後に「あれはだめだよね」「本当はこうしなきゃいけないよね」とふりかえりをする時間を作るのも良いかもしれません。もちろん、使ってほしくない言葉遣いや表現は見せないに越したことはありませんが、どうしても周りの子がみているから見たい！と主張してきた際には、良い悪い、の区別をさせる練習に用いると良いかもしれません。

休みの日など自宅にいる時間が長いと、テレビをみる機会も増えると思います。少し工夫をしてみてくださいテレビを有効活用してみるのも良いかもしれません♪

お知らせ（2017年1-3月）



<講演会・研修会・勉強会>

☆1/10 ABA講演会 in 豊中市

☆1/31-2/2 ABAI自閉症カンファレンス in プエルトリコ

☆2/8 ABA勉強会 in 大阪市住吉区

☆2/11 ABA講演会 in 鳥取市

<上村塾>

2017年度（第5期生）募集中 詳細：www.becintl.com/